

(2) a, b を実数, c を正の実数とし, $f(x) = ax^2 + bx + c$ とおく. 次の命題の真偽をそれぞれ調べよ. 真ならば証明をし, 偽ならば反例を一つあげよ.

(i) $a + b + c > 0$ であれば, 方程式 $f(x) = 0$ は実数解を持たない.

(ii) 方程式 $f(x) = 0$ が実数解を持たないならば, $a + b + c > 0$ である. (24 広島市立大・情報-後期)

(2) **数学I**【命題と証明】 **標準**

《真偽の判定 (A5) ☆》

考え方 $f(x) = 0$ が実数解を持たない

$$\Rightarrow b^2 - 4ac < 0$$

と思っはいけない.

$$a = 0, b = 0, c \neq 0$$

$$\text{または } a \neq 0 \text{ かつ } b^2 - 4ac < 0$$

である.

▶解答◀ (i) $a + b + c > 0$ とは $f(1) > 0$ ということである. それと $f(x) = 0$ の話は無関係である. 命題は偽である. 反例は $a = 0, b = 1, c = 1$ である. $f(x) = x + 1$ であり, $f(x) = 0$ は実数解 $x = -1$ をもつ.

(ii) 命題は真である.

[証明] $f(x) = 0$ が実数解をもたないならば $f(x)$ は符

号が一定である. $f(0) = c > 0$ であるから

$$f(1) = a + b + c > 0 \text{ である.}$$

▶別解▶ $f(x) = 0$ が実数解をもたないならば,

(ア) $a = 0$ のとき. $f(x) = bx + c$ であり, $f(x) = 0$ が実数解をもたないから $b = 0, c > 0$ である.

$$a + b + c > 0 \text{ となる.}$$

(イ) $a \neq 0$ のとき, 判別式を D として

$$D = b^2 - 4ac < 0 \text{ である. } c > 0 \text{ であるから } a > \frac{b^2}{4c}$$

したがって

$$a + b + c > \frac{b^2}{4c} + b + c$$

$$= \frac{b^2 + 4bc + 4c^2}{4c}$$

$$= \frac{(b + 2c)^2}{4c} \geq 0$$

すなわち $a + b + c > 0$ である.